



第52回福井県老人クラブ大会

のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを

令和7年10月9日(木)

越前市いまだて芸術館

主 催	一般財団法人	福井県老人クラブ連合会
共 催	越前市	いきいきシニアクラブ連合会
後 援	福 井 県	越 前 市

【メインテーマ】

のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを

<健康寿命>

- 健康寿命をのばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

<地域づくり>

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

第52回福井県老人クラブ大会開催要綱

1. メインテーマ

のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを

2. 趣 旨

全国的な長寿社会の中で、高齢化がさらに進む時代を迎えています。一方で、少子化や人口減少が進行し、社会経済や家族、地域のかたちが大きく変化する中で、改めて人と人とのつながりや、地域社会での支え合いの重要性が見直されています。

「孤独・孤立対策推進法」や「認知症基本法」が施行され、「地域共生社会」の実現に向けた地域ぐるみの取り組みが本格的に動き始めました。

こうした中で、老人クラブは、仲間づくりや支え合い、認知症への理解促進などを通じて、高齢者が安心して暮らせる地域づくりに大きく貢献してきました。これからは、生きがいや社会参加の場として、その役割がさらに期待されています。

本年は、越前和紙や打刃物、越前そばなどの伝統と、四季折々の自然が調和する越前市において、開催いたします。

3. 主 催 (一財) 福井県老人クラブ連合会

4. 共 催 越前市いきいきシニアクラブ連合会

5. 後 援 福井県・越前市・福井県市長会・福井県町村会

(福) 福井県社会福祉協議会 (福) 越前市社会福祉協議会
福井新聞社・F B C・福井テレビ・こしの都ネットワーク

6. 期 日 令和7年10月9日(木)

7. 会 場 越前市いまだて芸術館

住所：〒915-0242 越前市粟田部町 11-1-1

電話：(0778) 42-2700

8. 参加者 約550名(被表彰者含む)

9. 日 程

	10:00	10:45	11:00	11:30	11:50
受付	開 会 式 典 表 彰 来賓祝辞	休憩	地元 アトラクション	大会宣言	閉会

大 会 次 第

第 1 部 (10:00~10:45)

歓迎のことば 越前市いきいきシニアクラブ連合会会長 山 本 正 男

国 歌 斉 唱

新福井県民歌斉唱

物故者への黙祷

あ い さ つ 福井県老人クラブ連合会会長 三 上 利 明

表 彰 老人クラブ育成功労者知事表彰
代表 越前市 八十島 幸 雄

福井県老人クラブ連合会会長表彰
老人クラブ育成指導功労表彰
代表 おおい町 森 内 正 美

優良老人クラブ表彰
代表 福井市 東藤島老人連合会

会員増強運動表彰
代表 大野市 阪谷地区福寿会九頭竜クラブ

活動賞表彰
あわら市 北 潟 福 寿 会

来 賓 祝 辞 福井県副知事 中 村 保 博

福井県議会議長 宮 本 俊

越前市長 山 田 賢 一

越前市議会議長 大久保 健 一

【小 憩】

第 2 部 (11:00～11:50)

○地元アトラクション

グループ・サウNZ

「ダイヤモンドヘッド～パイプライン」

「君といつまでも」

「涙の太陽」

「ブルーシャトゥ」

「VACATION」

「思い出の渚」 他

ベンチャーズ同好会

大会宣言 越前市いきいきシニアクラブ連合会副会長 為 澤 さち子

老人クラブの歌斉唱

次回開催地老連挨拶 大野市老人クラブ連合会会長 飯 田 賢 治

閉会のことば 福井県老人クラブ連合会副会長 廣 部 重 紀

[司 会 進 行] 越前市いきいきシニアクラブ連合会理事 飯 塚 八重子

令和 7 年度 老人クラブ育成功労者知事表彰 被表彰者

老人クラブ育成功労者(13名)

市 町 名	氏 名	性 別	年 齢
福 井 市	粟 田 公 二	男	85
	横 田 幸 治	男	92
敦 賀 市	野 波 一 男	男	89
小 浜 市	堂 前 存 守	男	81
大 野 市	南 部 恵美子	女	83
勝 山 市	松 井 誠 一	男	84
鯖 江 市	竹 内 正 晴	男	80
あわら市	浅 田 茂 吉	男	90
越 前 市	八十島 幸 雄	男	87
坂 井 市	東 強 吉	男	87
永平寺町	三 輪 邦 夫	男	81
池 田 町	佐 飛 徹	男	78
越 前 町	宇 野 格 士	男	82

令和 7 年度 福井県老人クラブ連合会会長表彰 被表彰者

1. 老人クラブ育成指導功労表彰(27名)

市 町 名	氏 名	性別	年齢	役 職 名
福 井 市	大 音 桂 子	女	83	福井市老連副会長
	加 藤 武 敏	男	89	前 福井市老連理事
	辻 田 勝 美	男	83	前 福井市老連監事
	服 部 悟	男	85	河水町睦会 副会長
敦 賀 市	菅 野 光 男	男	75	前 敦賀市老連常任理事
	鈴 木 一 男	男	83	敦賀市老連地区理事
	田 辺 和 夫	男	81	元 敦賀市老連地区理事
小 浜 市	芝 田 友 貞	男	82	小浜市老連理事
大 野 市	松 田 英 子	女	82	前 大野市老連副会長
	銅 子 利 一	男	78	前 大野市老連理事
勝 山 市	加 藤 健 一	男	87	前 勝山市高連副会長
鯖 江 市	齋 藤 晋	男	80	前 鯖江市老連監事
	夏 梅 直 美	女	76	前 鯖江市老連理事
あわら市	番 場 明 美	女	78	元 あわら市老連副会長
越 前 市	芹 川 雅 敏	男	79	越前市いきいきシニア連副会長
	山 田 昭 榮	男	82	元 粟田部地区いきいきシニア連会長
	林 秀 明	男	83	王子保地区シニア連会計
	北 嶋 紘 子	女	82	西地区いきいきシニア連若手委員

市 町 名	氏 名	性別	年齢	役 職 名
坂 井 市	大 嶋 誠	男	78	前 古城すこやかクラブ連副会長
	中 川 輝 雄	男	78	元 古城すこやかクラブ連副会長
	黒 川 きみ代	女	80	春江さわやかクラブ北部地区女性代表
永平寺町	南 保 秀 樹	男	82	前 永平寺町長寿連会長
池 田 町	山 本 康 雄	男	79	池田町老連 副会長
南越前町	上 島 信 敬	男	75	南越前町老連理事
越 前 町	榎 義 男	男	88	前 越前町老連理事
	宮 川 絹 祥	女	83	佐々生福寿会会長
おおい町	森 内 正 美	男	77	前 おおい町老連会長

2. 優良老人クラブ表彰(6団体)

東藤島老人連合会			
市 町 名	福井市	地 域	東藤島地区
代 表 者 名	杉本 昭夫	クラブ結成年月日	昭和 59.5.19
会員数(加入率)	445名(34.3%)	例 会 会 場	東藤島公民館
活動概要： 約 40 年にわたり、継続的な社会奉仕活動を行っている。毎年 7 月に、校区内の老人クラブ会員が総出で、小学校校内、保育園園庭、地区遺族の忠魂碑敷地の除草や剪定作業に取り組んでいる。作業当日には校長先生や園長先生から感謝の言葉が直接かけられ、地域住民や関係者からも高く評価されている。 また、健康づくりや仲間づくりにも積極的に取り組んでおり、ペタンク、公式ワナゲ、スティックリング、フロアカーリングの 4 種目を活用した軽スポーツ大会や健康教室を連合会が独自に企画・運営している。 これにより会員の健康増進や、生きがいづくりが促進されているだけでなく、単位クラブ同士の交流・連携も深まり、休会していたクラブが活動を再開するなど、地域の活性化に大いに貢献している。			
曙・天筒町 白寿会			
市 町 名	敦賀市	地 域	北地区 曙町・天筒町
代 表 者 名	中村 成美	クラブ結成年月日	昭和 35.4.1
会員数(加入率)	49名(35%)	例 会 会 場	曙町会館・北公民館
活動概要： 敦賀市老連の中でも歴史が古く、町内には気比神宮や地区公民館、旧敦賀北小学校など、各種行事に集う場所が複数あり、恵まれた環境のもとで活動している。単位老人クラブや地区老人クラブの行事には、毎回 20 名程度の会員が積極的に参加しており、直近 10 年間は約 50 名の会員数を安定して維持している。 会の目標として、会員の健康増進と交流の促進を重視しており、定期的開催される「ふれあいサロン」や「スティックリング練習」、夏の「ラジオ体操」などを通じて、健康づくりと世代を超えた交流を図っている。 さらに、会員相互の親睦を深めるため、市の福祉バスを利用した県外への日帰り旅行も実施し、楽しいひとときを過ごしている。 このような継続的な取り組みにより、当クラブは他の単位老人クラブの手本となり、地域において中心のかつ指導的な役割を果たしている。			
荒土町第 4 クラブ			
市 町 名	勝山市	地 域	荒土町伊波・荒土町堀名中清水
代 表 者 名	加藤 勝治	クラブ結成年月日	平成 12.4.1
会員数(加入率)	30名(16.2%)	例 会 会 場	地区ふれあい会館
活動概要： 年間を通じて社会奉仕活動および健康活動に積極的に取り組んでいる。 社会奉仕活動としては、神社や遊園地などの公共施設を対象に、清掃・除草・剪定を年 5 回実施しており、河川の土手や堤防などには外来種の植物が多く生育しているため、これらの草刈り・除去作業を行うとともに、空き缶やゴミの回収・処分を行い、河川環境の美化にも努めている。 健康活動では、毎年ふれあいサロンや各種講座を開催し、地域住民の健康づくりと交流促進を図っている。さらに、ゲートボールやスティックリング大会、1 泊の研修旅行、長寿のお祝い会などを通じて、参加者の心身の健康維持と仲間づくりの場を設けている。 これらの活動を通じて、地域社会への貢献と高齢者の健康促進・交流に積極的に取り組んでいる。			

坂口地区いきいきシニアクラブ連合会			
市 町 名	越前市	地 域	中津原町・下中津原町・中山町・勾当原町・湯谷町
代 表 者 名	富田 博文	クラブ結成年月日	昭和 34.6.1
会員数(加入率)	109名(61.9%)	例 会 会 場	坂口公民館
活動概要： 地区全体での活動を基本としており、参加人数も増加している。活動内容は、ワナゲ大会や健康ウォーキング、そば打ち体験など多岐にわたっており、運動・文化・奉仕・交流の各分野において充実した取り組みを行っている。 特に、ミドル世代の参加も積極的に受け入れており、今後のクラブの担い手育成や世代間のつながりを意識した取り組みを行っている。 また、地区の祭りや季節行事への参加、公民館での活動を通じた子どもたちとの交流により、地域の人々に関わりやすい環境がつけられている。 さらに、年に数回の旅行も実施し、会員が楽しみながら健康づくりと親睦を深めている。「健康長寿」を目指すとともに、地域全体を元気にすることを目標に、日々活動を継続している。			
西部第 1 クラブ			
市 町 名	坂井市	地 域	矢島区・西太郎丸区・本堂区
代 表 者 名	森 康治郎	クラブ結成年月日	昭和 62.3.21
会員数(加入率)	84名(15%)	例 会 会 場	各地区集落センターおよび西コミュニティセンター
活動概要： 西部地区において長年にわたり主体的なクラブとして活動し、様々な企画を実施するとともに、他クラブと連携しながら地区全体の活性化と発展に取り組んでいる。規模の大きいクラブであるが、各区に責任者を配置して情報を共有し、意見調整を行いながら、会員同士が協力して活動を進めている。 近年では、会員および地区クラブ相互の親睦を目的に、地区全体でのワナゲ大会や卓球バレー交流会を毎年開催し、多くの参加者を集めて好評を博している。 また、近年人気の高まっている健康マージャンに取り組み、特に初心者の女性から高い支持を得ている。現在 16 名の同好会を結成し、会員の関心や要望に応えた活動を展開している。今年度は新たな会員も多く迎え入れ、クラブのさらなる発展に寄与している。			
甲楽城福寿会			
市 町 名	南越前町	地 域	河野地区 甲楽城
代 表 者 名	丹羽 順一	クラブ結成年月日	昭和 39.4.1
会員数(加入率)	43名(18.5%)	例 会 会 場	甲楽城公民館
活動概要： このクラブを語るうえで欠かせないのが、「地域ふれあいサロン」を活用した、高齢者向けの多様な学びの場である。健康維持のための運動をはじめ、体を動かすレクリエーション活動、孤立を防ぐ友愛活動、地域の景観を守る花壇の手入れなど、多岐にわたっている。それぞれが地域にとって意味のある取り組みになっている。 多くのメンバーが高齢になっても学ぶ気持ちを忘れず、新しい知識や技術を積極的に身につけようとする姿が見られ、他の単位クラブの模範になっている。 当会も人口減少の影響を受けており、会員数の減少という課題を抱えている。それでも、よく学び、よく動き、よく笑うという、「老いて益々盛ん」の姿を体現している。			

会員増強運動表彰

○10名以上純増クラブ(14団体) <期間:令和6年4月1日～令和7年4月1日>

市 町 名	単 位 ク ラ ブ 名	R7 会員数(名)	R6 会員数(名)	純増会員数(名)
福井市	西方福寿会	57	45	12
	照手第二ふれあいクラブ	45	34	11
敦賀市	舞崎町若鶴会	55	45	10
大野市	小山福寿会第 1 クラブ	22	11	22
	阪谷地区福寿会九頭竜クラブ	35	16	19
鯖江市	屋形町寿クラブ	65	54	11
あわら市	金津第 12 老人クラブ	72	62	10
越前市	さわやか会	35	24	11
坂井市	第 2 寿会	55	42	13
	和老第三クラブ	52	36	16
	和老第八クラブ	31	17	14
南越前町	糠老人クラブ	107	96	11
越前町	城ヶ谷クラブ	43	30	13
おおい町	自睦会	59	21	38

○5～9名純増クラブ(30団体) <期間:令和6年4月1日～令和7年4月1日>

市 町 名	単 位 ク ラ ブ 名	R7 会員数(名)	R6 会員数(名)	純増会員数(名)
福井市	日之出さくら元気クラブ	38	32	6
	照手第一ふれあいクラブ	40	35	5
	国見寿クラブ	41	34	7
敦賀市	三島町 1 丁目長生会	60	51	9
	櫛川ことぶき会	106	98	8
	山老人クラブ	39	31	8
	新和町 2 丁目親和会	62	55	7
	中央町睦会	44	38	6
小浜市	甲ヶ崎白鬚会	31	26	5
大野市	大野長生会第 14 クラブ	37	31	6
あわら市	金津第 3 老人クラブ	29	20	9
越前市	花みずき会	33	28	5
	上広瀬よくなろう会	33	28	5
	大虫第 1 クラブ	32	25	7
	大虫第 3 クラブ	44	37	7
	北新庄第 4 シニアクラブ	36	29	7
	蓬萊クラブ	46	41	5
	上月長寿会	57	52	5

市 町 名	単 位 ク ラ ブ 名	R7 会員数(名)	R6 会員数(名)	純増会員数(名)
坂井市	宿区ロマンスクラブ	74	69	5
	高棕すこやか第五クラブ	61	52	9
	鳴鹿きよらか第 1 クラブ	36	31	5
	鳴鹿きよらか第 2 クラブ	41	33	8
	東部第 3 クラブ	54	49	5
	緑さわやかクラブ	37	31	6
	境さわやかクラブ	38	31	7
	西部第 1 クラブ	84	75	9
	京町さわやかクラブ	66	60	6
南越前町	河今福寿会	46	39	7
越前町	小倉福寿会	53	48	5
高浜町	高浜第 12 クラブ	25	17	8

令和7年度『活動賞』

○全国老人クラブ連合会会長表彰(1団体)

北潟福寿会					
市 町 名	あわら市	結 成 区 域	赤尾・北潟東・北潟西・富津		
代 表 者 名	西森 幸作	クラブ結成年月	昭和49年1月	会 員 数	242名(5クラブ)
活動概要：【健康づくり】 これまで15年以上続いた一泊二日の親睦旅行が、新型コロナの影響により中止となったことを契機に、令和4年度から新たに「東西会員交流会」として再スタートした。 より多くの会員が参加できる形へと見直され、会員相互の親睦促進に加え、「体力増強」や「フレイル予防」といった健康づくりを重視した構成になっている。 活動内容は多岐にわたり、健康体操やワナゲ、スカットボールといった軽スポーツのほか、食生活に関する講義や救急救命法・火災予防の講習など、日常生活に役立つプログラムが実施されている。 また、日本オカリナ協会による演奏鑑賞などのアトラクションも取り入れられており、参加者はアトラクションを楽しみながら健康づくりに取り組める内容となっており、毎回70～80名の参加があり、好評を得ている。 この交流会は、東地区(3クラブ)および西地区(2クラブ)のクラブ会長や地区役員が連携して企画・運営を担っており、地域ぐるみの取り組みとして着実に成果を上げている。 なお、区内のクラブでも合同で月1回「サロン」を開き、軽スポーツや健康講座などを通じた交流活動が行われており、地域全体で健康づくりへの関心が高まっている。参加者からは、体力の向上や交流の活性化、参加意欲の高まりが見られ、地域の健康づくりを支える重要な事業として定着しており、今後も継続的な実施が期待されている。					

地元アトラクション

出演

ベンチャーズ同好会



1960年代のテケテケサウンドを演奏しております。

青春時代の懐かしい曲で、昔を思い浮かべ、
明日の活力になっていただければ幸いです。

★ メンバー紹介 ★

Guitar	福田 学
Bass&chorus	城戸 茂夫
Drums&Vocal	藤井 孝
Guitar	村田 保典
Guitar&Vocal&chorus	能勢淳一郎
Vocal&chorus	石井由紀世

★ 演奏曲 ★

- | | | |
|-------------------|-----------|----------|
| ・ダイヤモンドヘッド～パイプライン | ・君といつまでも | ・涙の太陽 |
| ・ブルーシャトウ | ・VACATION | ・思い出の渚 他 |

大 会 宣 言(案)

少子高齢化・人口減少の流れが加速し、団塊の世代が75歳を迎えるなど、私たちは本格的な「超高齢化社会」に突入しています。

こうした中、誰もが住み慣れた地域で生きがいをもって、共に支え合いながら「暮らすことのできる「地域共生社会」を実現することがますます重要なテーマとなっています。

また、高齢者の健康や生活維持、社会からの孤独・孤立、消費者被害など、多様な生活課題も顕在化しています。

こうした課題に対して、私たち老人クラブも地域の一員として「地域共生社会」の実現に向け、地域での仲間づくりや健康づくり、介護予防活動等に加えて、高齢者相互の支え合い活動や見守り活動などに取り組んでまいりました。

地域のつながりが希薄化する現状においては、老人クラブの果たす役割は極めて重要であり、これまで取り組んできた仲間づくりや支え合いの活動を、関係団体と連携しながらさらに充実・発展させていくことを地域からも求められています。

私たち老人クラブ会員はこうした期待に応えるため、「幸せを実感できるふるさと」ここ越前市において、「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のメインテーマのもと、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、 老人クラブ活動の基盤となる会員増強に努め、活動の活性化を推進します
- 一、 地域の友愛活動に積極的に参加し、高齢者の暮らしを支えます
- 一、 健康づくりや介護・フレイル予防活動を充実し、健康寿命を延ばします
- 一、 高齢者を取り巻く交通事故や消費者被害の防止に向けた啓発活動を推進します
- 一、 高齢者の尊厳と命が守られる「地域共生社会」の実現を目指します

令和7年10月9日

第52回福井県老人クラブ大会

新福井県民歌

三好達治 作詞

小松長生 作曲

平成26年（2014年）12月発表

♩ = 108 *mf*

1 ちょう こう は ー の によ こ た わ り あ お う み は ー
 2 あ き の ひ の た り ほ ゆ た か に い や た る う ー
 3 こ こ に し て あ た ら し き よ は ふ る き よ に ー

み さ き に う と う ー く に ど こ ろ え ち
 う み の い る く ず ー は た お さ の お と
 か わ り て お こ る ー あ な さ や け あ ま

ぜ ん わ か さ ー た た な わ る や ま し
 も さ ち わ う ー た ま し く に え ち ぜ
 つ ひ の も と に い は り の み ち は

う ー る わ し ー ー
 ん ー わ か な さ り ー ー
 る ー か な り ー ー

新福井県民歌

作詞 三好達治
作曲 小松長生

一、長江は野に横たはり

青海は岬にうたふ

国どころ 越前若狭

たたなはる 山しうるはし

二、秋の日の垂り穂ゆたかに

いや足らふ 海のいろくづ

機杼の音も幸はふ

うまし国 越前若狭

（間奏 十秒）

三、ここにして新しき世は

ふるき世に替わりて興る

あなさやけ 天つ日のもと

新堀の道はるかなり

平成二十六年（二〇四年）十二月発表

老人クラブの歌

全国老人クラブ連合会 推薦
全国社会福祉協議会

1. 同じ仲間だ 輪をつくれ
老人クラブは みんなの広場
長い人生 たたかいぬいて
顔がほほえむ 日焼けの顔が
みんな元気で さあ 生きぬこう
2. 同じ仲間だ 輪をつくれ
老人クラブは みんなの広場
一人くよくよ するのは やめて
話し合ったり はげまし合って
ともに明るく さあ 生きぬこう
3. 同じ仲間だ 輪をつくれ
老人クラブは みんなの広場
若いものとも 親しみあって
心豊かに 希望をのせて
今日もあしたも さあ 生きぬこう

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
- ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込む団体保険です。個人での加入手続きはできません。
- ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。

※保険担当者とは…加入者の取りまとめ、加入申込書の記入、申込内容確認の窓口等をしてくださる方です。会長様は特に登録いたしませんので実務をしてくださる方をご登録ください。全老連保険係や保険会社から照会の連絡が入る場合があります。

2025年10月始期
2026年 4月始期版

老人クラブ 傷害保険 (掛金・補償内容)

自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)。

一部のタイプでは他人の物を壊したり、
他人にケガをさせた場合*1も対象となります。1人1口加入で年齢制限はありません
(複数口加入はできません)。*1 法律上の賠償責任が伴う対人・対物事故が対象です。

● 保険始期月 および保険期間

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2025年10月	2025年7月15日～9月15日まで	2025年10月1日午後4時から1年間
2026年 4月	2026年1月15日～3月15日まで	2026年 4月1日午後4時から1年間

● 掛金タイプと補償内容

新「熱中症危険補償特約」が全タイプにつきました!!

【クラブ活動中とは】 所属する単位老人クラブがあらかじめ計画・実施する活動、市区町村(地区・校区)から全国までの各老連が主催する活動イベント、老人クラブ関係者として他団体の活動への参加(往復送迎を含む)

タイプ	24時間型				活動型		
	クラブ活動中(往復送迎を含む)クラブ活動中以外を問わず 日常生活全般(24時間)のケガを補償します。 【補償額】上段:活動中のケガの補償額 下段:(活動中以外)のケガの補償額				クラブ活動中(往復送迎を含む)の ケガを補償します。		
補償内容 (保険金額)	掛金 (1人あたり)	12,000円/年	8,000円/年	5,000円/年	3,500円/年	1,000円/年	500円/年
死亡保険金		410万円 (250万円)	290万円 (210万円)	270万円 (190万円)	170万円 (125万円)	80万円	45万円
後遺障害保険金		160万円 (一)	80万円 (一)	80万円 (一)	45万円 (一)	80万円	45万円
入院保険金日額 1事故につき30日限度		6,300円 (2,500円)	3,370円 (1,420円)	3,320円 (1,370円)	2,070円 (1,080円)	1,950円	980円
通院保険金日額 1事故につき30日限度		3,900円 (1,350円)	2,010円 (760円)	1,970円 (720円)	1,140円 (550円)	1,250円	590円

■ 8,000円、12,000円タイプには「個人賠償責任補償」(1億円限度)、「地震・噴火・津波補償」の特約がついています。

老人クラブ 賠償責任保険 (掛金・補償内容)

他人の物を壊したり、ケガをさせた時*1の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① 対 象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
③ 掛 金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補 償: 支払限度額1億円

*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復送迎は対象外。



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区豊が丘3-3-2 新豊が丘ビル5階

加入申込書等、
資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先
この係

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-itsd.com/> メールアドレス hoken@senior-itsd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL 03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL 03-3515-4143

受付時間 9:30から12:00まで 土、日、祝祭日、
13:00から17:00まで 年末年始休

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】老人クラブ団体傷害保険特約付傷害保険・総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。